

様式第 2号 (6関係)

令和4年度 第1回安曇野市学校給食センター運営委員会 会議概要

1	審議会名	第1回 安曇野市学校給食センター運営委員会
2	日 時	令和4年 6月 16日 (木) 午後 7時00分から 午後8時まで
3	会 場	安曇野市役所 3階 301会議室
4	出 席 者	出席者9名 堀金委員長・羽田野副委員長・西川委員・小宮山委員・丸山委員 山崎委員代理吉永委員・矢口委員・石田委員・石田委員・横林委員 欠席者1名 川北委員
5	市側出席者	橋渡教育長・高橋学校給食課長兼中部学校給食センター所長 丸山南部学校給食センター所長・小穴北部学校給食センター所長 柴田堀金学校給食センター所長
6	公開・非公開の別	公 開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和4年6月 日

協 議 事 項 等

会議の概要

- 1 開会 (高橋学校給食課長)**
委員総数10名中9名の出席。委員会規則第6条により過半数に達し成立。
川北委員欠席。山崎委員の代理として吉永委員が出席。
- 2 委嘱書交付**
コロナ対策のため、座席に配布。任期は来年の3月31日まで。
- 3 教育長挨拶 (橋渡教育長)**
- 4 自己紹介 (委員～事務局)**
- 5 委員長・副委員長の選出**
委員長を堀金中学校校長の堀金委員、副委員長を教育員羽田野委員
- 6 委員長・副委員長あいさつ (堀金委員長・羽田野副委員長)**
- 7 報告事項 (議事 委員長)**
議案番号に沿って事務局説明を事務局より
学校給食センターの概要について (事務局)
 - ① 条例及び規則の説明
 - ② 令和4年度の給食の概要：給食理念の改定について、今年、4月に改訂。発注方法については、安曇野産、中信地方産、長野県産、国内産の順に優先度をつけて発注、金額は業者見積と産地、地元産を積極的に使う
 - ③ 学校給食費の公会計化について
学校給食費負担の公平性、給食費会計の一層の透明性の確保、給食費会計事務の効率化を図るため、令和4年度から公会計に移行。
 - ・公会計の概要
学校給食会計の移行先を安曇野市一般会計となり、そのため、市財務規則に基づき、適正かつ透明性のある会計処理を実施。私会計の滞納債権の取り扱いについては、3年度までに私会計の段階で解消できなかった滞納繰越金は、給食センターから市へ債権譲渡をし、市で行う。また、債権譲渡後は、予算計上を行い、市債権管理条例等に基づき、滞納の解消を図る。
 - ・学校給食費の見直し
食材費の値上げについて報道されている中、給食費に関し、栄養士を中心に食材の動向を把握しながら、今後の給食費、賄費を見直す必要がある。見直しには委員のご意見をいただきたい。
 - ④ 学校給食センターの今後の運営について
小中一貫教育を踏まえた同一中学校区の小中学校への同一センターからの給食提供について、答申を尊重し、今後の学校給食センターの在り方を検討する。

- ・豊科南小、豊科南中の給食を南部給食センターから提供出来るよう調整を図りたい。
 - ・堀金小・中の南部給食センター受入れの想定は困難になる。
 - ・堀金給食センターの厨房機器等の更新が必要になる。早期に工事に取掛りたい。
 - ・今後のセンターの集約化については、市内小中学校の児童生徒数の推移を注視し、各給食センターの厨房機器等の更新時期などを見極めながら、改めて検討するものとしたい。
- 教育委員会会議の結果について、令和4年5月26日開催の安曇野市教育委員会5月定例会に「安曇野市学校給食センターの今後の運営について」を議案として提出し、内容について承認を得ました。

8 協議事項（委員長）

（事務局）学校給食費会計監事の選任について：監事について、規則第4条第4項に規定により、給食費に関する会計を監査する。なお、給食費会計の公会計化により、令和4年度以降については、市の監査を受けることになり、本年度の監事には、令和3年度の決算監査をお願いしたい。

選出方法は、規則第5条第1項第2号に規定より、第2条第1項第2号及び第3号の委員のうちから1人、同項第4号の委員のうちから2人とし、幹事は西川校長先生、PTA代表からPTA連合会副会長の二人川北委員、小宮山委員ということでお願いする。

監査方法につきましては、会計監査は「学校給食費会計事務処理規程」により、「第12条 会計監査の実施は、年2回とする」。中間監査と決算監査。本年度で締めのため、本年度は令和3年度決算監査まで。監査の日程として、例年7月10日ころを予定。

9 その他

次回の日程：7月下旬。主に決算報告。

日程については後日ご報告。

（教育長）安曇野市学校給食の概要の4に「安曇野市学校給食理念」の食育に関して不足しているため、次回、運営委員会でこのあたりのところを改めて審議させてほしい。

10 閉会（羽田野副委員長）